

# キンボール・インナーボールの取扱説明書

2024年9月12日改訂

キンボールのインナーボールを長くご使用頂くために下記の点に留意して下さい。

- ラテックスのインナーボールは2種類、TPUインナーボールは1種類あります。サイズに合ったものを使って下さい。
  - ・ KIN-210 インナーボール ⇒ KIN-100P(直径122cm)、KIN-401(直径102cm)のボール用
  - ・ KIN-211 プラクティス用インナーボール ⇒ KIN-402(直径84cm)のボール用
  - ・ KIN-212 TPUインナーボール ⇒ KIN-100P(直径122cm)、KIN-401(直径102cm)のボール用
- インナーボールは必ずキンボールのナイロンカバーに入れてご使用下さい。インナーボール単体で使用しないで下さい。
- キンボールは先の尖ったものや角ばったものに当たらないよう注意して下さい。ナイロンカバーやインナーボールの破損の原因になります。
- キンボール以外のボールに使用しないで下さい。

## ラテックスのインナーボール

- ① 直射日光の当たる場所で保管せず、空気を抜いたらカバーにいれたまま暗く、湿気のない場所で保管して下さい。
- ② インナーボールを保管する際、内側と外側にベビーパウダーをつけて下さい。
- ③ ナイロンカバーの数よりインナーボールを多く持っている場合は、カバーに保管できないインナーボールは密閉できるジップロック<sup>®</sup>のような袋に入れて保管して下さい。この場合もインナーボールの内側と外側にベビーパウダーをつけて下さい。また、予備のインナーボールとして使わないのではなく、定期的に使用して下さい。
- ④ 空気を入れる前にインナーボールを点検し、張り付いている箇所があればそれをほぐしてから空気を入れて下さい。インナーボールをカバーに入れずに空気を半分ほど入れて点検すると、張り付いている箇所が見つかりやすくなります。
- ⑤ 新しいインナーボールを購入したら、すぐに使って下さい。既存のインナーボールがある場合は、交互に使用して下さい。使用せずに長期保管しないで下さい。インナーボールを長持ちさせるためには定期的に膨らませる必要があります。
- ⑥ インナーボールの首を捻ってナイロンカバーの中に収納しますが、3回程度の捻りにして下さい。捻りすぎるとその部分が破損する確率が高くなります。
- ⑦ 寒い場所で保管していたインナーボールを膨らませる場合、必ず室温に戻してから空気を入れて下さい。冷たくなったインナーボールに暖かい空気を入れると破裂する可能性が高くなります。
- ⑧ 夏にキンボールを使用した場合、ナイロンカバーに汗がついて水分を含むことがあります。その場合はカバーの内側と外側の水分をふき取り、インナーボールをカバーに入れて保管するか、ジップロック<sup>®</sup>のような密閉できる袋に入れて暗く、湿気のない場所で保管して下さい。

## TPUインナーボール

- ① 直射日光の当たる場所で保管せず、空気を抜いたらカバーにいれたまま暗く、湿気のない場所で保管して下さい。ナイロンカバーの数よりTPUインナーボールを多く持っている場合は、カバーに保管できないTPUインナーボールはジップロック<sup>®</sup>のような密閉できる袋に入れて保管して下さい。
- ② ベビーパウダーをつけて保管する必要はありません。但し、空気を入れる前に張り付いている箇所がないかを点検して下さい。
- ③ インナーボールの首は3回～4回捻ってナイロンカバーに収納して下さい。それ以上捻ると破損の原因になります。また、首を強く引っ張らないで下さい。
- ④ 空気を入れる際、ある程度空気を入れたら一旦空気を入れるのをやめて下さい。インナーボールの中の暖かい空気が冷えたら、再度空気を入れてボールを完成させて下さい。
- ⑤ 修理方法  
穴が開いたり裂けたりした場合は、その部分をきれいにし、乾いた状態で修理キットのフィルム(TPUで始まる英文が書かれている用紙の裏)を貼り付けます。その際、破損した部分が完全にフィルムで覆われるようにして下さい。重りで補修部分を4時間押さえてから使用して下さい。TPUの当て布はおまけ。これを張り付ける場合は接着剤が必要です。TPU用の接着剤で耐水性のものが最適。